

サステナビリティ取組み

当社は、経営理念を踏まえたサステナビリティの考え方を念頭に、生命保険商品・サービスの提供といった事業活動に加え、人権尊重、環境保全・環境負荷低減や社会貢献、文化活動等のさまざまな事業活動を通じて、社会と当社の持続可能性を高める取組みを積極的に実践しています。

人権尊重への取組み



当社は、「MS&AD インシュアランス グループ人権基本方針」に基づき、あらゆる世代の多様な立場の人々が、保険金融サービスにアクセスできるよう、取り組んでいます。

またMS&ADグループ各社と共に「人権デュー・ディリジェンス」を推進しています。

ESG 投資の推進



当社は、MS&AD インシュアランス グループとともに、商品・サービスの開発や提供だけではなく、投融資などのあらゆる事業活動において、環境・社会・企業統治（ESG）などのサステナビリティを考慮しています。

2024年5月には、ジャパン・エクステンシブ・インフラストラクチャー株式会社による国内のインフラストラクチャー（太陽光発電による再生可能エネルギー施設）に特化したファンド（第1号ファンド）へ20億円の投資を開始し、2025年9月に同第2号ファンドに30億円の追加投資を実施しました。

引き続きこのような投資を通じ、社会課題の解決に貢献していきます。

環境保全・環境負荷低減取組み



環境問題への基本姿勢

当社は、「三井住友海上プライマリー生命行動憲章」に社員一人ひとりが果たすべき7つの責任の一つとして「環境への責任」を掲げ「MS&AD インシュアランス グループ環境基本方針」のもと、環境保全・環境負荷低減に向けた活動を積極的に推進しています。

「MS&AD グリーンアースプロジェクト」の推進

MS&AD インシュアランス グループは、自然環境の保全・再生や環境負荷低減、防災減災・地方創生等に取り組む活動を「MS&AD グリーンアースプロジェクト」として推進しています。

社内での環境負荷低減やお客さまと連携したペーパーレス取組みのほか、生物多様性を保全しながら、自然の恵みを防災減災や地域活性化に活かす考え方を「グリーンレジリエンス」と称し、国内3か所のフィールドでNPOや研究者などと進めています。



WEB版「ご契約のしおり・約款」、WEB版「ご契約状況のお知らせ」に関する寄付

当社は「MS&AD グリーンアースプロジェクト」の一環として、お客さまの利便性向上および環境保全を目的に、当社オフィシャルサイトへの「ご契約のしおり・約款」WEB版の掲載や、プライマリー生命マイページでの「ご契約状況のお知らせ」の確認などペーパーレス取組みを推進しており、これらの冊子等を印刷した場合にかかる費用の一部を、「インドネシア熱帯林再生プロジェクト※」へ寄付しています。

※ MS&AD インシュアランス グループの三井住友海上火災保険株式会社が2005年度からインドネシア政府と共同で行っている、熱帯林の再生をめざしたプロジェクト

温室効果ガス削減の取組み

MS&ADインシュアランス グループは、「2050年度までに温室効果ガス排出量の実質ゼロ（2030年度目標：2019年度比50%減、2050年度：実質ゼロ）」に向け取り組んでいます。

同取組みのもと、当社では、2030年度目標（2019年度比50%減）に向けた削減目標を設定し、事業活動において排出される温室効果ガスの削減に取り組んでいます。

社会貢献活動



社会貢献特約

「資産を寄付することで社会のために役立てたい」というお客さまのニーズに応えるため、指定公益団体を保険金等の受取人に指定できる、「社会貢献特約」のお取扱いを、2019年9月から開始しています。

保険金等の受取人として指定できる指定公益団体は、日本ユニセフ協会、日本赤十字社、京都大学iPS細胞研究財団から選択することができ、これまで、本特約の活用を通じて計4件の寄付が行われています。

フェアトレード商品等の社内販売会

開発途上国の貧困解消や経済的自立を目的として、チョコレートなどの食品や民芸品の輸入販売を展開している「第3世界ショップ」と連携し、2008年から毎年、フェアトレード商品の社内販売を実施しています。

参加者は商品を手にとりながら、適正な価格での継続的な取引（フェアトレード）の意義や重要性について認識を深めました。

また2025年度は、5月、8月、10月に、障がい者の就労支援に取り組む社会福祉法人による、お菓子・手作り作品等の販売会を実施しました。参加者は障がいのある方への理解を深めるとともに、商品の購入を通じて障がい者の就労・自立を支援しました。



「こどものみらい古本募金」の活動

2021年度から、「こどものみらい古本募金」の活動を通じた、「子どもの未来応援基金※」への寄付を行っています。社員から寄せられた古本等の査定額と、会社からマッチングギフトを上乗せした金額を「子どもの未来応援基金」へ寄付することにより、貧困状態にある子どもたちの教育支援や各地域のこども食堂ネットワークを支援しています。

※「子どもの未来応援基金」は、内閣府、文部科学省、厚生労働省および独立行政法人福祉医療機構による、子どもの貧困対策を目的とした「子供の未来応援国民運動」の一環であり、企業や個人から広く寄付を募り、貧困状態にある子どもたちの教育支援や各地域のこども食堂ネットワーク支援に役立てられています。

グループ社会貢献活動

MS&ADインシュアランス グループの社会貢献活動団体である「MS&AD ゆにぞんスマイルクラブ」の一員として、社会課題の解決に取り組む団体への寄付や援助、国内外の大規模災害に対する災害義援金の寄贈などを行っています。

また、子ども向けの図書がほとんど出版されていない国に翻訳シールを貼った絵本を贈る活動を毎年実施しており、2025年度は、当社社員によって150冊の絵本を作成し、「シャンティ国際ボランティア」を通じてミャンマー・ラオス・カンボジアの子どもたちへ贈りました。

MS&AD
ゆにぞん Smile Club



